



2022年12月21日

各 位

会 社 名	ジャフコ グループ株式会社
代 表 者	取 締 役 社 長 三好啓介
コード番号	8 5 9 5 東証プライム市場
問 合 せ 先	管理部管理グループ 古賀 慎二
T E L	0 5 0 - 3 7 3 4 - 2 0 2 5

### 2023年3月期配当予想の修正に関するお知らせ

当社が2022年11月25日付「株主還元方針の見直しおよび資本効率の向上施策について」及び2022年11月29日付「2023年3月期配当予想の修正に関するお知らせ」（これらを総称して以下「2022年11月開示」といいます。）で開示いたしました2023年3月期の1株当たり配当予想を、2022年12月21日開催の取締役会において以下のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 配当予想修正の理由

2022年12月8日付プレスリリース「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けの不実施に関するお知らせ」で開示いたしました通り、当社は自己株式の取得及びその具体的な取得方法として自己株式の公開買付け（以下「当初公開買付け」といいます。）を行う予定としておりましたが、その開始前提条件のうち一つが満たされなかったため、当初公開買付けを実施しないことといたしました。また、株式会社シティインデックスイレブンス、その共同保有者（金融商品取引法第27条の23第5項及び第6項に定義される共同保有者をいいます。）である株式会社南青山不動産及び野村絢氏、並びにシティの親会社の株主とされる村上世彰氏（総称して以下「村上氏ら」といいます。）と当社の間で2022年11月25日付で締結した公開買付け応募契約書は、当事者全員の合意により終了いたしました。

当社は、その後も村上氏らとの間で協議を続けました。この協議の中で、当社からあらためて、自己株式の取得及び自己株式の公開買付けの条件（その詳細は、本日開示しました「自己株式の取得及び自己株式の公開買付けに関するお知らせ」をご参照ください。なお、当該お知らせにより公表した自己株式の公開買付けを以下「本公開買付け」といいます。）を提案いたしました。それに対し、村上氏らからは、その提案に応じる意向だが、当初公開買付

けで予定していた取得価額の総額を下げても、2023年3月期の配当金を増額するほうが、本公開買付け終了後に残った株主にとっても良いと考えられるため、検討してほしいとのご提案がありました。これを受け、当社取締役会で慎重に検討した結果、本公開買付けの買付け総額は当初公開買付けで予定していた金額と同じ420億円とする一方で、引き続き当社株式を所有していただく株主の方により多くの還元を行うため、2023年3月期の配当金につきましては、当社株式1株当たり、以下のうち、いずれか大きいほうの金額に変更することにいたしました。

- a. 150円（注：前回予想の100円より引き上げ）
- b. 本公開買付けが成立した場合には、株式会社野村総合研究所（以下「NRI」といいます。）株式売却に係る売却益も含めた2023年3月期における当社の親会社株主に帰属する当期純利益から、本公開買付けに基づく自己株式取得額を控除した金額を、配当基準日時点の当社の発行済株式総数（但し、同時点の当社が所有する自己株式数を除きます。）で除して計算される金額

2022年11月開示では、2023年3月期の1株当たり配当金の下限を100円とお知らせしていましたが、上記の変更により150円が下限となる予定であるため、配当予想を修正いたします。

## 2. 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年11月25日発表)			—	※100.00	※100.00
今回修正予想			—	※150.00	※150.00
当期実績	—	—			
前期実績	—	—	—	51.00	51.00

※ただし、本公開買付けが成立した場合には、NRI株式売却に係る売却益も含めた2023年3月期における当社の親会社株主に帰属する当期純利益から、本公開買付けに基づく自己株式取得額を控除した金額を、配当基準日時点の当社の発行済株式総数（但し、同時点の当社が所有する自己株式数を除きます。）で除して計算される金額が150円（前回予想においては100円）を上回れば、その金額とします。

以上